

様式第四号(第十九条の二十六関係)

原 符										
住(居)所					年度	令和	年度	番号	第	号
	受 入 区 分									
氏 名 (名 称) 殿										
令和 年 月 日				摘 要						
				領 収 金 額			千 百 十 万 千 百 十 円			
◎領収金額欄の頭部に必ず¥を付すこと。								残枚数		

領 収 証										
住(居)所					年度	令和	年度	番号	第	号
	受 入 区 分									
氏 名 (名 称) 殿										
右記の金額を領収しました。 令和 年 月 日 ⑩				摘 要						
				領 収 金 額			千 百 十 万 千 百 十 円			
(ご注意) ◎茶色のカーボンで書かれていないときは、お手数でも年金事務所までご連絡ください。 ◎領収金額欄を訂正したものは無効です。										

領 収 済 報 告 書										
住(居)所					年度	令和	年度	番号	第	号
	受 入 区 分									
氏 名 (名 称) 殿										
右記の金額を領収済につき報告します。 令和 年 月 日 ⑩ 殿				摘 要						
				領 収 金 額			千 百 十 万 千 百 十 円			

- 備 考
1. 用紙の寸法は、各片ともおおむね縦11.0cm、横21.0cmとする。
 2. 各片は、左端をのり付けその他の方法により接続するものとする。
 3. 各片に共通する事項(あらかじめ印刷する事項を除く。)は、複写により記入するものとする。
 4. 必要があるときは、所要の変更を加えること、その他所要の調整を加えることができる。